「新大分スタンダード」による主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導案（略案）例

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①学年・組 | | ②職名・授業者氏名 | | ③教科 | ④ペアでの  話合い活動 | ⑤グループでの  話合い活動 |
| ２年１組 | | **日田　太郎** | | 英語 | 有 ・ 無 | 有 ・ 無 |
| ⑥単元名(題材名) | | Live Life in True Harmony (PROGRAM 6) | | | | |
| ⑦本時のねらい | | 日本の食べ物に関する事実や自分の考え、気持ちを  外国人観光客に日本のことを紹介すること通して  論理的に発表できるようにする。 | | | | |
| ⑧本時の評価規準 | | 【思考・判断・表現】話すこと（発表）  外国人に日本の食べ物を知ってもらうために、事実や考え、気持ちなどを整理して話している。〔録画〕 | | | | |
| ⑨  展開 | めあて | 日本の食べ物や料理について整理し、５文程度で友だちに伝えよう。 | | | | |
|  | 課　題 |  | | | |
| 手立て | 「Ｃ:努力を要する」状況の生徒への手立て  ・受動態の理解が難しい生徒には、対話で慣れ親しんだ英文や例文を参考に、文構造を再度推測させるとともに、明確に説明し、ワードバンクを使って言わせる。  ・伝える際の相手意識（目線、声量、身振りなど）を意識させる。 | | | |
| 「特別な支援等の配慮を要する」生徒への手立て  ・英語を発音することが難しい生徒には、ゆっくり発音される例文を聞かせながら、自分の言いたいことを言わせる。 | | | |
| まとめ |  | | | |
| 振り返り | ・「～される」と言うときは＜be動詞 ＋過去分詞～.＞を使う。  ・相手の話に興味があったので、質問ができた。  ・料理だけでなく、日本の漫画やアニメについても紹介したい。 | | | | |
| PROGRAM 6 Live Life in True Harmony  めあて　日本の食べ物や料理について整理し、５文程度で友だちに伝えよう。  ポイント  ・「～される」と言うとき  be動詞＋過去分詞～.  ・by＋人･･･行為者  ☺  Do you think *sushi* is loved  by people in Japan?  This is *sushi*.  It’s a famous Japanese food.  It is eaten with hot green tea.  It’s known around the world.　　　　　　　　　　　　振り返り  I think it’s a one of the most popular food in Japan. | | | | | | |